

3. 西郷隆盛手洗鉢 (西郷殿屋敷跡)



「狩りと湯治」が好きだった隆盛は、度々坊野の山野に来遊しています。西郷家に奉公に出ていた坊野ヨシ宅に、泊りがけで訪れていました。明治7年秋、隆盛は、宅地を拓き、茅葺き家を建てて、坊野家に提供し、ここを常宿としていました。余暇に手作りしたという「手水鉢」があり西郷さんらしい豪快な作品になっています。西南の役の時には、イト夫人と子どもたちも一時避難したとのこと。

4. 黒川洞穴



土器・石器類や動物の骨などから、縄文早期から晩期に至る数千年間の古代住居跡であったことが確認されました。他遺跡で見れない『黒川式土器』や、ニホンオオカミとツキノワグマの骨は、鹿児島県下で初めて発見されるなど貴重な遺物が出土し、標識遺跡となっています。昭和39年の発掘調査では、三千年ほど前の女性の人骨が発見されました。洞穴の中に立つと不思議な感覚を覚える坊野のパワースポットです。
※発掘された遺跡の一部は、坊野地区公民館に展示してあります。
※平成16年4月、県の文化財に指定されました。

5. 黒川神社



黒川洞穴内中央に鎮座する黒川神社は、室町から戦国時代にかけてのおよそ540年前(1471年)に造立されました。再興(1795年)の際に写し取られた棟札によると、「南北朝の時代に播磨の国能勢庄を落ち延びた一族の子孫『能勢彦左衛門』が、伊集院島津家藤原忠俊の治政の頃造立した」と記されています。別名を能勢権現と称します。神社入口には、享保9年(1724年)に建てられた二基の仁王像があります。



6. 誓鑑師(せいがいし)墓所

西本願寺、学林の最高峰講師八人衆のひとり、大魯和尚の高弟であった誓鑑師(嘉永7年1854年没)の終焉の地。誓鑑師は、元々薩摩の武士でありながら、京に上がり、比叡山で修業を積み、大魯和尚とともに、仏教禁制半ばの天保元年、鹿児島城下に上陸し、細布講・煙草講と呼ばれた布教活動(隠れ念仏)を続けた。和尚によって持ち込まれた本尊は、黎明館に寄託されています。



7. 床並城跡



戦国時代に播磨の国(能勢庄)から下向した能勢一族が坊野に辿り着き、居城とした山城跡です。島津貴久の家臣となった「能勢清彌」が、日置南郷(永吉)城の出城として築いたとされています。頂上は、三百坪ほどの平らになっており、北と東側は80mほどの切り立った崖南東から南西側は、40mの崖になっています。

8. 五輪塔



床並城の南東側に、五輪塔の残る一帯があります。戦前は多くの五輪塔がありました。廃仏毀釈の時に、大部分のものが破壊・埋没され、移設したものも含め2基のみ現存しています。五輪塔は、平安時代中期頃から供養塔・墓塔として用いられ石造りのものが一般的です。

9. 田の神様



石像の種類は、いろいろありますが田代野の田の神は、祠堂になっていて、県下では吹上町の駒田にあるだけという特色あるものです。山の神ともいわれています。

ぶらい坊野 あるきマップ



発行・お問い合わせ 坊野地区公民館
日置市吹上町永吉 10227
☎&Fax: 099-297-2846



ウォーキングコースのご案内

坊野地区公民館をスタート地点としています。各ポイントの番号は、地図記載(裏面)の番号です。

洞穴コース(約2時間)



五輪塔・誓鑑師コース(約1時間)



「犬を駆り、兎を追い、山谷を跋渉して終日狼り暮らし、一田家に投宿し、浴終りて心神いと爽快に見ゆる時、悠然として言いけらく『君子の心は常に斯くの如くにこそ有らん』と」(西郷南州遺訓)



坊野近辺のお食事処・ほか

- A. 和食処「風の子」
吹上町永吉11089-1 ☎099-299-3636
ランチ(日替わり2種)
- B. 元気村「心(こ)の郷」(ソルトパワールーム&物産販売)
吹上町永吉9235-1 ☎099-299-3436
- C. 山の神郷(やまんかんのさと)公園
「おもいで館」
吹上町永吉8194 ☎099-299-3420
ヤマンカン定食・おもいで館定食
- D. 特産物直売施設
「かめまる館」
吹上町永吉15446 ☎099-299-3747
「かめまる庵」(そば処)

※C・Dの所在地は、永吉地区になります。地図には記載されていません。

坊野の特産品 「べっぴん味噌」「こぶたかな漬」「竹の子水煮」など



ようこそ坊野へ!

はじめまして!「ぼうの君」です。ここ坊野は、歴史と長寿の郷です。

縄文時代の遺跡や西郷隆盛由来の史跡などがあり、豊かな自然と溶け合って、とっても癒される場所です。ゆ〜ったりとリラックスして、歩いてみませんか?

最寄りのIC・ほか	キロ数	車(分)
鹿児島IC	18	30
谷山IC	11	16
伊集院IC	15	20
伊作(中原交差点)	10	14
伊集院駅	13	18



1. 永吉ダム

昭和54年完成。総貯水量17万4千tを治水用水とかがい用水として貯留しています。ダムは傾斜コア型を採用しており河川勾配の急な永吉川の地形に合わせて、様々な工法が取られました。ダムの中央部に赤色の永吉ダム大橋があり、春には、桜が満開になります。橋とのコントラストがとても美しく人目を引きまします。



2. 西郷隆盛御座石

明治6年「征韓論」争に敗れた西郷隆盛は、鹿児島に帰郷し、多くの師弟を教育しました。この頃、隆盛は坊野にもよく訪れ、猪狩りを楽しんでいました。狩りの合間、この石に腰かけ村人に東京や鹿児島のこと等を話したといひます。石の大きさは縦が三米、横が二米、高さが一米で上の方が平らになっています。

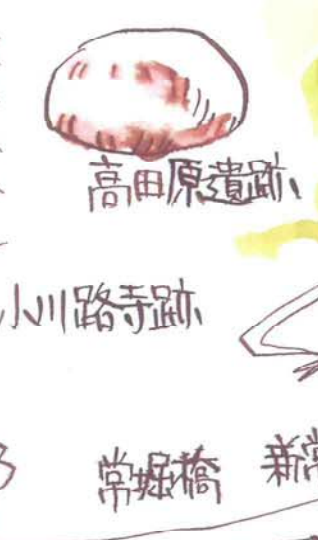


地図番号	ポイント	キロ数	徒歩(分)	消費(kcal)
1	永吉ダム	2.5	45	134
2	西郷隆盛御座石	1.7	35	101
3	西郷隆盛手洗鉢	0.4	7	21
4・5	黒川洞穴・黒川神社	1.0	15	34
6	誓鑑師墓石	0.9	15	52
7・8	床並城跡・五輪塔	0.6	10	34
9	田の神様	1.4	25	76



至田尻・伊作
・南州砦石

大久保林道



常規橋 新常規橋

坊野下



田代野

ぶらり

坊野 あるき



ぼくが
歴史と長寿の郷
坊野を案内します

B 元気村「心の郷」
(ソルトパワールーム)

杜野

坊野上

P 開



渡瀬橋

③西郷隆盛手水鉢

黒川郷

④黒川洞穴
⑤黒川神社

△287 黒郷岳

県道田之頭吹上線

②西郷隆盛御座石

①永吉ダム

山手

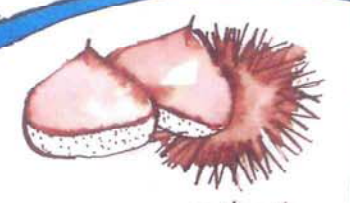
永吉ダム大橋



至赤二田

高田

至蘇・松元(松元ダム)



野添



至松元

△310 大竹岳